

平成29年度 地域防災活動(訓練・学習会)一覧表

上段:住民
下段:スタッフ

実施場所	実施内容	参加者数	合計
小学校	一時避難場所に集合後、小学校へ。ブースを巡り防災体験後、地域防災リーダーによる可搬式ポンプの実演。 1つの町会で垂直避難訓練を実施(市営住宅)。	217 103	320
小学校	一時避難場所に集合後、小学校へ。ブースを巡り防災体験後、地域防災リーダーによる可搬式ポンプの実演と倒壊家屋からの救出救護訓練。 小学校校舎を使用して垂直避難訓練を実施。	331 75	406
小学校	一時避難場所に集合後、小学校へ。ブースを巡り防災体験後、地域防災リーダーによる倒壊家屋からの救出救護訓練、可搬式ポンプの実演。 2つの町会でまちなか訓練を実施。一時避難場所の公園で地域防災リーダーが指示してバケツや消火器を使い初期消火訓練や、応急手当の訓練。	300 90	390
小学校	小学校の土曜防災授業と組合せて実施。 地域住民参加の訓練は、一時避難場所から小学校へ。雨天のため実施内容を縮小して講堂で実施。アツパ君を使用した応急救護訓練や大阪市スポーツ推進委員会によるエコノミー症候群予防体操等。	63 38	101
小学校	毎年3つの町会でまちなか訓練を実施(29年度は高層マンションの町会)。安否確認等の手順等の訓練。他の町会の避難者は一時避難場所から小学校へ。中学校生徒会、高校運動部も参加。 LINEを活用した情報伝達訓練を実施。本訓練では、訓練参加の呼びかけなどを発信。	1000 200	1200
公園	29年度も公園での実施。ブースを巡り防災体験後、地域防災リーダーと一般参加者も参加しての倒壊家屋からの救出救護訓練や可搬式ポンプによる消火訓練を実施。	278 110	388
福祉会館及び公園	29年度は福祉会館1階を仮の地域災害対策本部と見立てて、各町会の一時避難場所に避難してきた避難者の状況を集約。2階ではアツパ君を使用した救護訓練。中公園と東公園では住民参加の体験ブースを展開。可搬式ポンプの実演や倒壊家屋からの救出救護訓練も実施。	1984 (安否確認参加のみ含む) 50	2034
小学校	4つの町会でまちなか訓練を実施。そのうちの2町会は垂直避難訓練を実施。他の町会の避難者は一時避難場所から小学校へ。 体験ブースで防災体験後、地域防災リーダーによる可搬式ポンプの実演と倒壊家屋からの救出救護訓練。	202 80	282
小学校	29年度は、こども会などの各種団体+防災リーダーが講師となり各教室でクイズやキッチンペーパーによるマスク作りを行う土曜防災授業と並行して訓練を開催した。 一時避難場所から避難ルートの確認を行いながら小学校へ。各ブースを回って防災体験。その後地域防災リーダーによる可搬式ポンプ実演と倒壊家屋からの救出救護訓練を実施。	200 80	280
小学校	一時避難場所から小学校へ、その後ブースを回り防災体験。地域防災リーダーによる可搬式ポンプの実演と倒壊家屋からの救出救護訓練を実施。	90 24	114
小学校	一時避難場所から小学校へ、その後ブースを回り防災体験。地域防災リーダーによる可搬式ポンプの実演と倒壊家屋からの救出救護訓練を実施。	350 60	410
小学校	一時避難場所から小学校へ、その後ブースを回り防災体験。地域防災リーダーによる可搬式ポンプの実演を実施。	431 40	471